

「2019年7月11日、藪田ひかる教授らが参加する「はやぶさ2」プロジェクトの探査機が、2回目の小惑星着陸に成功しました」

HiPeR メンバーである、広島大学大学院理学研究科地球惑星システム学専攻の藪田ひかる教授が参加する小惑星サンプルリターン計画「はやぶさ2」は、2019年7月11日、小惑星リュウグウ上に形成された人工クレーター付近への探査機による着陸（タッチダウン）、および試料採取に成功しました。これは、プロジェクトにおける第2回目のタッチダウンになります。

7月11日の第2回タッチダウン中継（YouTube）、および記者説明会開催後、多数のメディアでとり上げられ、反響がありましたので、以下に取り上げられたメディアの一例とそのリンク先を示します。

<取り上げられたメディアの一例とそのリンク先>

■YouTube

・2019年7月11日（木）「はやぶさ2」第二回タッチダウン運用 ライブ配信
<https://jpn01.safelinks.protection.outlook.com/?url=https%3A%2F%2Fwww.youtube.com%2Fwatch%3Fv%3DQazGb1pIHMA&data=02%7C01%7Cetak%40hiroshima-u.ac.jp%7Cfd002abf2b0145c1e6f008d71b04a4ec%7Cc40454ddb2634926868d8e12640d3750%7C1%7C0%7C637007579063742745&sdata=mimposj1DVDOw%2FpC3JHHCWd5kjJWxNlIrrurHfBsXMb8%3D&reserved=0>

■テレビ（取材協力）

・2019年7月12日（金）「くらし☆解説」
「はやぶさ2 葛藤乗り越え再着陸も成功！」
<https://jpn01.safelinks.protection.outlook.com/?url=https%3A%2F%2Fwww.nhk.or.jp%2Fkaisetsu-blog%2F700%2F371068.html&data=02%7C01%7Cetaka%40hiroshima-u.ac.jp%7Cfd002abf2b0145c1e6f008d71b04a4ec%7Cc40454ddb2634926868d8e12640d3750%7C1%7C0%7C637007579063752744&sdata=%2FjRq0DgCzbbnWzfaa5EIF5z0xLSSPwQdjIncFkU0E1w%3D&reserved=0>

■プレスリリース

- ・2019年7月4日 衝突蒸気雲の気相化学分析手法を開発—二段式軽ガス衝撃銃の50年来の弱点を克服—

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/news/52011>

■ラジオ出演

- ・2018年7月5日（木） RCC ラジオ「おはようフォーカス」

<http://radio.rcc.jp/ohayou/hoso/entry-6316.html>

- ・2019年7月25日（木） RCC ラジオ「おはようフォーカス」

<http://radio.rcc.jp/ohayou/hoso/entry-11446.html>

- ・2019年2月4日（月） 広島 FM「大窪シゲキの9ジラジ【広島大学 Radio Campus】コーナー」

<http://hfm.jp/blog/9/2019/02/-radio-campus-7.html>